

# 玉葱の施肥に関する研究

## 第1報 早生玉葱の窒素及び加里の施用時期について

小原 趣\*・吉武貞敏\*・三善重信\*

OHARA, T., YOSHITAKE, S. & MIYOSHI S. Studies on Manuring to Onion  
I. On the Manuring of Nitrogen and Potassium to Early Harvesting Onion

**緒言** 玉葱の施肥に関する試験については、数々の業績があり、磷酸については数氏によつて吸収時期及び施用時期が決定されている。窒素及び加里については若干の疑問があるので最も効果的な施用時期を明かにするため、数品種について施肥試験を行つた。本報告は早生玉葱について報告する。

**試験方法** 供試品種、N試験、愛知白、貝塚早生、K試験、愛知白、試験区、1区2坪、3区制で、第1図、第2図の如くである。耕種概要、愛知白、8月25日、貝塚早生、9月5日播種、5尺畦、4条、株間4寸。土壤は花崗岩を母岩とした砂質壤である。

\* 福岡農業試験場

**成績並に考察** 窒素試験 (1) 愛知白、草丈は2月下旬から伸長量が大きくなり、3区が最もよく、1区は5区と共に若干肥料不足となり青立となつた。球の肥大(3図)は草丈と同様の傾向で、3、4区が最も大きい。収量も3、4区が2割の増収で生育と同様の傾向であつた。以上の成績から愛知白のN追肥は球の肥大開始の3月上旬中より1ヶ月前から肥大初期までに施用することが最も効果的で、3月下旬以降は総量元肥と共に効果は期待出来ないものと思考された。

(2) 貝塚早生、草丈は3月中旬より伸長が大きくなり、4、3区が最もよく、1、5、6区は肥料不足の状態となつた。球茎及び収量は第4図の如く草丈と

第1図  
N 試験区

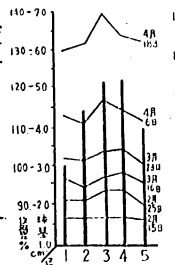
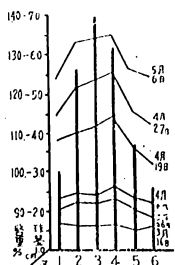
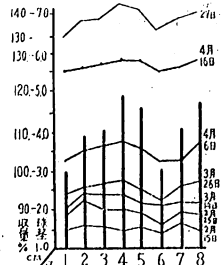
区別	施肥法	全 量	半 量	追 肥	追 肥	追 肥	追 肥
1	全量元肥						
2	全量追肥						
3	追肥追肥						
4	.						
5	.						
6	.						

1,2-5区 追肥  
1,2-5区 追肥  
肥料 N5, P4, K4 (PKは軽量元肥)

第2図  
加里試験区

区別	施肥法	全 量	半 量	追 肥	追 肥	追 肥	追 肥
1	全量元肥						
2	全量追肥						
3	.						
4	.						
5	.						
6	.						
7	追肥追肥						
8	追肥追肥						

肥料 N5, P4, K4 (PKは軽量元肥)  
Nは全量元肥追肥(1/2, 1/2)

第3図  
球茎收量(愛知白)第4図  
球茎收量(貝塚早生)第5図  
球茎收量(愛知白)

同様傾向で、4、3区が最もよかつた。

以上のことから貝塚早生の追肥は3月末の球の肥大初期迄の1ヶ月間に施用し、その後の施用効果は期待出来ないものと思考された。

加里試験、愛知白、草丈は僅かに4、5区が勝り、8、7区が次いでいる。球の肥大は第5図の如く4区

が最もよく、次いで3、5、8区となり、収量も同様の傾向であつた。以上の成績から、愛知白の加里の施用時期は球の肥大開始前1ヶ月から肥大初期までが最も効果的で、3月下旬以降は効果が少なく、且つ、全量元肥、半量元肥よりも大部分を追肥に施した方が効果が認められた。